

令和元年美濃加茂市議会第3回定例会一般質問通告一覧

予定	No.	議員名	質 問 要 旨
9/5 AM	1	酒向信幸 結いの会 代表質問 (一問一答)	<p>1. 新庁舎について</p> <p>① 8月20日から各地区8カ所で開催された「新しい市役所をいかしたまちづくりについて市長と語る会」では参加された市民の皆様にはどのような思いをもって語ったか</p> <p>② 本市は人口微増傾向ではあるが、2025年をピークに減少が推測される。今後人口減少社会及び高齢化社会の到来を背景とする中、新しい庁舎に求められる機能・特徴は何と考えるか。また市役所の位置づけとしてどのような考えがあるか</p> <p>③ 新庁舎の必要駐車台数が114台と計画されているが本当に大丈夫であるか。また飛び地となっておりアクセスに不安があるが、どう考えるか</p> <p>④ 基本構想の基本方針では安全・安心、また基本計画の中の指標には防災面に関しては重要視されている中で駅周辺は浸水区域となっているがどのように考えるか</p> <p>⑤ 本庁舎と重要視される各機能・機関について</p> <p style="margin-left: 20px;">Ⅰ 防災拠点機能</p> <p style="margin-left: 20px;">Ⅱ サテライト機能</p> <p>⑥ 国土交通省は「居心地が良く歩きたくなるまちなか」の形成を目指し、国内外の先進事例などの情報共有や、政策づくりに向けた国と地方とのプラットフォームに参加しウォークアブルなまちづくりを共に推進する「ウォークアブル推進都市」を募集するが、それに対する考えは</p>
			<p>2. 防災計画について</p> <p>① 災害から市民の生命と財産を守るためには、日頃から各立場（市、防災関係機関、市民、事業者）で防災対策に取り組み災害時には連携し対応ができることが重要となっているがそれぞれの意識の向上に必要なことは何か</p> <p>② 私たちは「自分の命は自分で守る」「地域の安全は地域で守るために」日頃より防災意識向上を図らなければならない。市民による自助の備えとして大切なことは何か</p> <p>③ 昨年、本市が経験した断水・停電。ライフラインの機能に支障が出た場合の瞬時の対応、シミュレーション等の強化はできているか</p> <p>④ 災害対応能力向上には防災訓練の実施が効果的である。地域の防災訓練・水防訓練・消防訓練・避難救助訓練・凶上演習の実施などが行われるが、地域での防災訓練ではマンネリ化で参加者が固定されている。それ以外の訓練は中々市民の耳に届いていないが実施はされているか</p> <p>⑤ 避難については近年では避難情報の発令から警戒レベル導入での避難情報の発令となったがいち早く情報を市民の皆様確実に届かなければならない。混乱がなく遅れることなく情報を提供するにはどのタイミングで情報が提供されるのか</p> <p>⑥ 災害時等における要配慮者支援については福祉課、民生・児童委員の状況把握の下、消防団等への協力体制が必要になってくるが、連携体制はとれているか</p> <p>⑦ 本市では災害時等での各機関への支援・応援体制を円滑に行う為に協定を結んでいる。災害を想定すると協定を交わす必要がある機関があると思われるが検討されているか</p> <p>⑧ 災害対策本部における各部課での分担任務があるが、各課にはマニュアルがあるのか</p> <p>3. 会計年度任用職員制度について</p> <p>① 地方公務員法及び地方自治法の改正により現在の「嘱託職員」及び「臨時職員」が、「会計年度任用職員制度」に移行され、令和2年4月1日から施行される。この会計年度任用職員の仕組みと本市の対応は</p> <p>② 自治体職員は1994年をピークに減少している。反面、非正規職員は3倍に増えている。今回の制度導入で、今後の職員体系（採用人数も含む）はどのように変化・推移する見込みか</p>

予定	No.	議員名	質 問 要 旨
9/5 AM	2	村瀬正樹 新生会 代表質問 (一問一答)	<p>1 新庁舎整備について 各地区での説明会を終えてのまとめと今後の方向を伺う。どうい声があり、どう説明したか。今後どう調査検討するのか</p> <p>① 開催周知方法</p> <p>② 市民の声の調査や取り上げ方。特に4候補地から太田駅周辺に絞るとき</p> <p>③ 浸水・地震対策と防災拠点機能</p> <p>④ 駐車場とアクセス道路</p> <p>⑤ 町の活性化とにぎわいの創出</p> <p>⑥ シティホテル(商業ビル)解体とコンベンション機能の保持</p> <p>⑦ 前平候補地</p> <p>⑧ 今後の未来のまちづくり委員会のすすめ方や住民意向調査</p> <p>2 第6次総合計画について 基本構想、基本計画の中に、教育福祉に関する内容がみられない。「元気、輝き、魅力、生きがい、楽しみ等」の前向きな姿勢が見られるが、2つの分野をどう政策に取り込んでいくか伺う</p> <p>3 教師の働き方改革について 令和2年から新学習指導要領全面実施による学校教育が始まる。現在でも多忙と言われる教師の心身の健康が心配される。小学校について改訂されるポイントの内容と、教師の負担増への配慮を伺う</p> <p>① 外国語(英語)教育</p> <p>② 道徳教育</p> <p>③ プログラミング教育</p> <p>④ 発達支援</p>
			<p>3 坂井文好 結いの会 (一問一答)</p> <p>1 豚コレラ発生後の鳥獣被害について</p> <p>① 本市における豚コレラへの対応と対策についての現状は</p> <p>② 鳥獣による被害額(鳥獣別)と苦情件数は</p> <p>③ 特にイノシシの地域別捕獲頭数は</p> <p>④ 鳥獣害対策の現状は</p> <p>⑤ 猟友会との連携(委託)と課題について</p> <p>2 最近の異常気象とその対応について</p> <p>① 日照不足・長雨による農作物への被害は</p> <p>② 猛暑と熱中症による緊急搬送の状況は</p> <p>③ 気象情報と警戒レベル、避難勧告の関係は</p> <p>④ 避難場所の選定と高齢者等への対応は</p> <p>3 今後の土地利用と開発について</p> <p>① メディカルシティ構想や工業団地造成、商業地域の開発に伴う道路事情への変化、宅地開発の進展に対する市の考えは</p> <p>② 農業・林業従事者の高齢化等で発生する耕作放棄地の発生状況は</p> <p>③ 優良農地の確保と保全についての考えは</p> <p>4 新庁舎に望むこと</p> <p>① 現在、策定中の新庁舎整備基本計画までの先決事項は</p> <p>② 防災面の安心・安全の確保は</p> <p>③ 利用者の利便性の向上は</p> <p>④ 将来の負担にならない予算と財源の確保は</p>
9/5 PM	4	永田徳男 結いの会 (一問一答)	<p>1 空家対策について</p> <p>① 平成31年度予算として、いくらの計上か</p> <p>② 現在の状況は。又その内訳は</p> <p>③ 補助できることは。又その使用実績は</p> <p>④ 空家対策での今後の市としての方針は</p> <p>2 排水路等の管理について</p> <p>① 排水路の管理の考え方は</p> <p>② 平成31年度予算として、いくらの計上か</p> <p>③ 公衆衛生上の問題点は</p> <p>3 クリーンパートナー制度について</p> <p>① 現在の申請利用状況は</p> <p>② 平成31年度予算として、いくらの計上か</p>

予定	No.	議員名	質 問 要 旨
9/5 PM	5	田口智子 結いの会 (一問一答)	<p>1. 伊深地域の活性化について</p> <p>① 旧伊深村役場庁舎「茶霞オキヤレ」の、施設集客数の目標が達成できなかったと考えられる理由は。また、利用者の内訳は</p> <p>② 30年度の決算額は3,742千円となっているが、令和元年度の予算額は4,541千円と約80万円増額となっている理由は</p> <p>③ カフェのコンセプトは。また、事業の主な取り組みである地域間の連携、情報共有やコミュニティ組織活動の活性化は出来ているか</p> <p>④ オキヤレの今後の課題と、地域との関わり方は</p> <p>⑤ 伊深地域の空き家物件の現状は。移住定住につながっているか</p> <p>⑥ 櫻井邸の現状、今後の活用はどう考えているか</p> <p>⑦ 伊深地域のインバウンドの対応の考えは</p> <p>⑧ 伊深交流センター建替えがリース方式で進められているが、リース方式のメリット、デメリットは</p>
	6	渡辺孝男 結いの会 (一問一答)	<p>1. 階段昇降機設置について</p> <p>① 階段昇降機設置について過去の定例会の回答で「福祉機器の助成事業では階段昇降機など対象機器を拡大し助成するようにします」との回答であるが、今でも設置に対し助成されているか</p> <p>② エレベーターが設置してない公共施設は市内に何カ所あるか。また、その中で避難場所指定されている箇所は何カ所か</p> <p>③ 平成27年12月定例会の回答では、「公共施設の階段昇降機の設置について今後検討する」との回答であるが、検討の結果はどのようなになったか</p> <p>④ エレベーターより格安な階段昇降機を公共施設に設置すれば2階の利用拡大など、高齢者に優しい避難場所になると思うが市の考えは</p> <p>2. 登下校時の子どもの安全について</p> <p>① 本市には子どもたちの安全を見守るボランティア団体のほかにどのような組織が活動をされているか。また、校下別の人員は何人か</p> <p>② 通学路緊急安全点検の改善方法を見ると、「地域の方に見守りを依頼」とあり、登校時は多くの方による見守りが行われている。しかし、下校時は見守りのボランティアが少なくなるが、どのような人を対象に依頼を考えているか</p> <p>③ 抑止力である、防犯カメラ・防犯灯も重要と思うが、交通指導員の方とか、スクールサポーター等増員することも良いと思うが本市の考えは</p> <p>3. 高齢者に優しい情報伝達について</p> <p>① 市報などに「ホームページからダウンロードできます」とか、「詳細についてはホームページに記載してあります」となっているが、高齢者の方には非常に難しい事であると考えるが、今後市としてこのような人に対しての情報伝達はどのように考えるか</p> <p>② 医療機関でも、オンライン診療等パソコンを使っただけの色々な取り組みが民間でも実施されている。今後このような企業と合同でのパソコン教室を行うことで高齢者の方にホームページなどにも興味を持たれると思うが市の考えは</p>
9/6 AM	7	森弓子 結いの会 (一問一答)	<p>1. スポーツ推進計画について</p> <p>① 健康づくりをスポーツ推進計画に明記 「ウォークみのかも」の推進、日常生活での歩くコースの新規設定の増加</p> <p>② 地域スポーツの推進 参加者の減少や支援強化という目標に対して、振り返りと今後の取り組み</p> <p>③ 高齢者スポーツの支援</p> <p>I 野球場外野グラウンド使用料の減免を</p> <p>II マレットゴルフ場を市民参加で造成する場所の提案を</p> <p>III 高齢者スポーツについての考え</p> <p>④ 前平総合運動場の施設整備の進捗状況</p> <p>⑤ ちゅうたいトレーニングルームについて 市の方針は</p>

予定	No.	議員名	質 問 要 旨
9/6 AM		森弓子 続き	⑥ 川におけるスポーツ 水上バイク・ウェイクボードのルールづくりについて 2 住みよさランキングの低下について ① 現在84位についての見解 ② 分析され順位を上げてほしいが、今後の見通し 3 高齢者虐待の把握と対応 当市での通報状況と対応
	8	森厚夫 新生会 (一問一答)	1 新庁舎建設 ① 安全で安心な庁舎 ② まちが元気になる庁舎 ③ すべての人にやさしい庁舎
	9	渡辺義昌 結いの会 (一問一答)	1 牧野ふれあい広場について 本年度、牧野ふれあい広場の駐車場整備が行われた。災害時の避難場所として、スポーツ関連施設などの整備を行うとしているが、内容について伺う ① 整備計画は、どのようになっているか ② 工事時期について、どうなっているか ③ 供用はいつごろからか 2 災害時の後方支援拠点について(牧野ふれあい広場) 地震、大災害に対し、本市の安全・安心確保のみならず、東海地方、中部地域全域を捉えた、自衛隊、警察、消防などの後方支援拠点としての機能を持った防災拠点が必要と考えますが、本市の考えを伺う ① 災害発生時の後方支援拠点が必要と考えるが、本市の考えは ② 「市長と語る会」において防災意識は非常に高く様々な意見がある。どのように受け止めてみえるか ③ 災害拠点機能は、庁舎内に設けるべきか ④ 防災拠点の機能、装備の内容について ⑤ 市の準備は、十分か 3 東京2020オリンピック、パラリンピックの開催に向けて本市の関わりについて 来年は東京2020オリンピック、パラリンピックが開催される。しかし、開催まで1年を切ったという割には、盛り上がり欠けているように思う。開催に向けて、本市の関わりについて伺う ① 卓球のキャンプ地はどのようになったか ② 多文化共生の先進地として、国際交流の絶好の機会であるが、取り組みはあるか ③ 選手との交流に対する取り組みはあるか ④ 聖火リレー参加の取組は、どのようになっているか ⑤ その他、本市の取組はあるか
9/6 PM	10	金井文敏 市議会 公明党 (一問一答)	1 高齢者交通事故防止対策について 高齢ドライバーによる交通事故が大きな社会問題になっている。現在、ペダル踏み間違い等による急加速抑制装置としての機能を有する安全運転支援装置を各種販売している。高齢運転者が安全運転支援装置を取り付けることにより悲惨な事故防止につながる ① 現状の把握について ② 高齢者安全運転支援装置設置促進事業について ③ 購入補助金について 2 市道の外側線の点検整備について 歩道が設けられていない道路における車道外側線は、「路側帯」(歩行者用の通路)としての意味を兼ねている。この白線が市内のいたるところで消えかかっている。通学路に使用している道路も多く子どもたちの安全のためにも、点検・整備し、安全を確保する必要がある ① 現状の把握について ② 対策について ③ 計画的な推進について 3 自転車の安心・安全な利用について 昨今、自転車事故に関するニュースをよく聞くようになった。統計上は自転車事故の発生件数は減少傾向にあるようだが、直近の平成30年でも自転車の関与する事故は約8万5千件発生しており交通事故の約2割が自転車の関与する事故との報告がある。その自転車と歩行者の事故は反対に増加している現状だ

予定	No.	議員名	質 問 要 旨
9/6 PM		金井文敏 続き	① 自転車事故対策とその周知の取り組みについて ② 学校の安全教育の取り組みについて ③ 自転車保険加入の義務化や促進について
	11	前田孝 日本共産党 市議団 (一問一答)	1. 防犯カメラ設置及び交通安全対策について ① 防犯カメラについて I 現在の設置基数(うち小中学校通学路は) II 自治会要望の基数は III 今後の設置予定基数は ② 信号機設置について I 蜂屋町県道63号線、市道矢田310号線T字路交差点信号機設置依頼について II 信号機設置基準はどのような基準か ③ (仮称)中部国際医療センター建設に伴う交通安全対策は I 今後の工事予定の工程は II 作業車両の通行道路は(大型車) III 通学道路の安全対策は(ガードマンなどの体制は) 2. ふるさと納税について ① ふるさと納税の現状(件数・金額) ② ふるさと納税の新制度の対する当市の状況 ③ 現在の返礼品の種類件数及び新たな開発品目は 3. 新庁舎建設について ① 各地の説明会の状況(会場別 参加者・質問者数) ② どのような質問があったか ③ 新庁舎建設は市民の皆様のご合意のもと進めるべきと思うが、今後市民に対しての説明会の予定はあるのか
	12	柘植宏一 新しい風 (一問一答)	1. 新庁舎整備について 2. 第6次総合計画について ① 答申について I 6次総の策定においては5次総と比較して審議会に対する諮問が遅かったがその理由は II 第6回総合計画審議会における答申案の審議においては、字句の整備を含め十分な議論ができなかったが、その対応は ② 基本計画について 答申では6つの重要施策実現のための主な取り組みが提示されているが、本議会における基本構想、基本計画の議案においては省略されているのはなぜか ③ 2020年度予算編成との関連について 予算編成においては実施計画が必要とされるが、実施計画の策定及び公表時期は
13	片桐美良 結いの会 (一問一答)	1. 新庁舎について ① まちが元気になるイメージは ② コンベンション・ホテル機能の民間連携は ③ 分散型構想について I 分散型による延べ床面積、建設費は II 分散型によるまちの賑わい効果について ④ JR敷地借用の考えは ⑤ 太田駅周辺一帯の発展バランス計画と回遊性について 2. 都市計画マスタープランについて ① サテライト地域の充実策は ② まち協の立ち位置と充実策 ③ 連絡所へのあい愛バス路線がない自治会解消策 ④ 中之番地区(山之上)高齢者移送支援実証実験の状況と今後について 3. 自殺抑止について ① 当市における自殺者の実態と原因分析について ② 主な取り組みの成果指標について ③ 産業カウンセラーについて ④ ゲートキーパー養成について	

※進行の状況によって、午後の予定の議員が、午前に繰り上がる場合があります。